

各 位

会 社 名 日 本 電 波 工 業 株 式 会 社 代表者名 代表取締役執行役員社長 加 藤 啓 美 (コード番号 6779 東証プライム) 問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 竹 内 謙 (TEL. 03-5453-6711)

2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績の差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025年5月13日に公表した2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日)第2四半期(中間期)の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じました。また、最近の業績動向を踏まえ、通期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績の差異(2025年4月1日~2025年9月30日)

	売上高	営業利益	税引前利益	中間利益	親会社の所有者に 帰属する中間利益	基本的 1 株当 たり中間利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想(A	25, 800	1, 300	700	500	500	21. 68
実 績 値(B	26, 686	1, 431	1, 040	802	802	34. 80
增 減 額(B-A) 886	131	340	302	302	
増 減 率(%	3. 4%	10. 1%	48. 6%	60. 4%	60. 4%	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期中間期)	26, 308	2, 363	1, 856	1, 407	1, 407	61. 04

(差異の理由)

AIデータセンター向け光トランシーバの需要増加に加え、為替が想定以上に円安で推移したことにより、売上高が増加し、利益を押し上げる要因となりました。さらに、為替差損が予想よりも抑えられた結果、税引前利益および中間利益は、当初の想定を大きく上回りました。なお、期初の想定為替レートは1ドル=140円でしたが、第2四半期累計期間の平均為替レートは1ドル=146.64円となりました。

2. 2026年3月期通期連結業績予想の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

							売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1 株当 たり当期利益
							百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前	回	発	表	予	想	(A)	53, 000	2, 800	1, 700	1, 300	1, 300	56. 38
今	回	修	正	予	想	(B)	53, 400	3, 200	2, 300	1, 700	1, 700	73. 76
増		減		額	(B	(A - A)	400	400	600	400	400	
増	減			率	(%)	0. 8%	14. 3%	35. 3%	30. 8%	30. 8%		
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)			53, 064	4, 622	2, 955	1, 792	1, 792	77. 75				

(修正の理由)

第3四半期以降も、収益性の高いAIデータセンターおよび防衛分野向け製品の需要が堅調に推移する見通しです。これにより、営業利益、税引前利益、中間利益はいずれも期初予想を上回る見込みです。なお、第3四半期以降の対米ドル平均為替レートについては、期初の想定である140円から148円へと見直しております。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は上記予想数値と異なる可能性があります。